

出願から登録に至る 知財「手続」実務ノウハウ講座 (意匠・商標)

難易度
初中級

2日間



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &
アーカイブ配信も実施(各講義翌日から1週間)
・聞き逃しても安心!期間内はなんとでも。・再生速度を変更可能!



講師

青木 博通 氏

ユアサハラ法律特許事務所
パートナー・弁理士

- ◆意匠法、商標法で厚く保護される「強い意匠権」、「強い商標権」とは何か、法律の基本構造を踏まえて説明します。
- ◆強い意匠権及び商標権を確立するには、まず、実施又は使用する意匠、商標、物品・画像・建築物、商品、役務(仮想商品・メタバース・NFT)の適格な把握と事前の調査が必要です。
- 次に、その調査結果に基づき、出願すべき意匠及び商標を決定し、自社の意匠及び商標の実施(使用)が確保できるように、また、模倣品を排除できるように、出願書類を作成する必要があります。
- さらに、拒絶理由を受けた場合には、権利が狭まらないように、かつ、登録できるように対応する必要があります。
- ◆本講座では、強い権利形成のための、調査から登録までの手続きノウハウについて解説するとともに、情報提供、異議申立、無効審判についての手続きノウハウについても最新の裁判例・改訂審査基準に基づき解説します。
- ◆また、最後にオーバーラップが進む意匠と商標の関係についても解説します。
- ◆本講座を受講することにより、強い意匠権及び商標権の権利形成ノウハウを身に付けることができます。

【解説内容】(※昨年度実績のため、変更の可能性あります)

テキストはPDFで共有させていただきます

I 意匠

1. 改正意匠法の概要等
2. 「強い意匠権」とは何か?
3. 出願から登録までの手続の流れ
4. 意匠登録出願の受任とチェック項目
5. 意匠調査のノウハウ(意匠と物品・画像・建築物の適格な把握)
6. 意匠登録出願のバリエーションと願書作成のノウハウ
7. 意匠権の効力範囲と拒絶理由への対応(意見書、手続補正書、出願分割、禁反言等)
8. 無効審判請求のノウハウ
9. 出願書類の記載・中間処理と意匠権の効力範囲に関する裁判例の検討
10. 国際意匠登録出願についての拒絶理由への対応

II 商標

1. 「強い商標権」とは何か?
2. 出願から登録までの手続
3. 商標登録出願の受任と担当者としての対応
4. 商標調査のノウハウ(商標・商品・役務(仮想商品・メタバース・NFT)の適格な把握)
5. 商標登録出願のバリエーションと願書作成のノウハウ
6. 拒絶理由への対応(意見書、手続補正書、出願分割、禁反言、不使用取消審判)
7. 情報提供、異議申立、無効審判の比較と各手続ノウハウ
8. 出願書類の記載・中間処理と商標権の効力範囲に関する裁判例の検討
9. 国際商標登録出願についての拒絶理由への対応
10. 新しいタイプの商標の出願方法

III 意匠と商標の関係(意匠なのか、商標なのか?)

アーカイブを編集したものを、オンデマンドでも販売予定です。※ご質問対応はライブ配信時のみです。

◇先に「知的財産権初心者講座」「知的財産権基礎講座」を受講された方、技術開発、研究開発に携わる技術者・研究者の方々にとって最適な講座です。

開催日時	2022年6月13日(月)、16日(木) 13:30~16:30	 申込みページ QRコード
受講料	会員17,850円 一般21,000円(※税込)	
申込	http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html	
お問合せ先	(一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439	